

季刊

社会福祉法人  
名古屋市総合リハビリテーション事業団

# オレンジ ROAD

ORANGE  
ROAD

2023年  
秋号  
vol.38

## INDEX

- ◆なごや高次脳機能障害  
支援センターの紹介
- ◆なごや福祉用具プラザ事業報告  
ウェルフェア2023
- ◆障害者支援施設見学会・事例報告会
- ◆りはみんサロン報告(2023年6・7月)
- ◆募集・事業所案内

事業団公式マスコットキャラクター  
りはみん



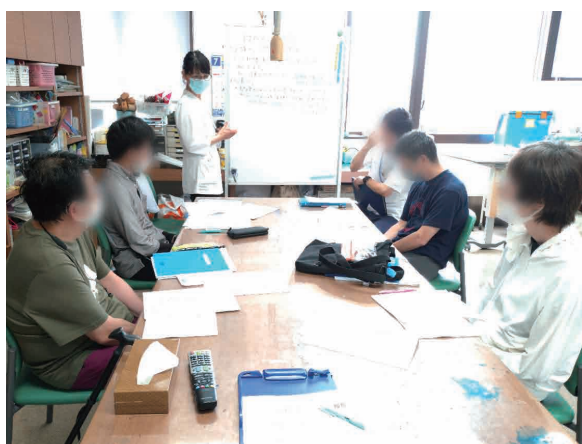
発行：季刊オレンジロード編集委員会



# なごや高次脳機能障害

名古屋市総合リハビリテーションセンターでは、愛知県の支援拠点機関として高次脳機能障害の普及啓発に努めてきました。高次脳機能障害支援に取り組んで20年になりますが、いまだ十分支援が行き届いていないとはいえず、適切な時期に支援を受けられていない人が存在しているのが現状です。従来行ってきた専門相談に加え、より多くの方々に認知していただけるよう今まで着手できなかった事業にも取り組むため、令和3年7月に「なごや高次脳機能障害支援センター」を開設しました。

高次脳機能障害支援コーディネーター3名体制から、医師、作業療法士、言語聴覚士、公認心理師が加わり、自動車運転、失語症、児童の就学に関する支援が強化されました。主な業務としては、高次脳機能障害のある方やご家族からのご相談に直接応じたり、地域の支



援状況を把握し研修会開催やガイドブックの作成・配布などにより高次脳機能障害についての正しい理解と適切な支援のための後方支援を行います。このような取り組みによって、高次脳機能障害のある方が身近な地域で適切な時期に適切な支援を受けることができる地域の支援体制の構築を目指しています。

今年度は新規事業として、さまざまな事業を展開しています。研修会では「高次脳機能障害ミニセミナー」として、高次脳機能障害の支援に携わる専門職の方を対象にしたオンライン研修を年5回開催します。7月に行われた第1回目のセミナーでは83名のご参加がありました。また、高次脳機能障害のある方のグループワークを開催し、作業療法士、言語聴覚士、公認心理師の多職種がサポートしながら、当事者同士で高次脳機能障害に関する経験や悩みについて話し合ったり対処方法を学び合ったりすることで、自己認識を深め対処方法を身につける機会としました。グループワーク参加者からは「他の人の対処法も聞けて勉強になっている」「こういうところが苦手だから気をつけないといけない」と前向きな感想が聞かれ、普段の生活でもグループワークの内容を取り込んでいただいているようです。



# 支援センターの紹介

さらに各種書籍やガイドブックによる普及啓発にも取り組んでいます。高次脳機能障害支援全般に関しては「高次脳機能障害のある人に“伝わる説明”便利帖」、自動車運転に関しては「高次脳機能障害と自動車運転ガイドブック」、失語症に関しては「失語症のある方の支援のためのコミュニケーションガイド」「失語症のある方のための会話支援カード」、就学支援に関しては「高次脳機能障害児の就学支援」を作成し、高次脳機能障害に関わるさまざまなお困りごとの手助けになるよう、情報の

発信に努めております。書籍は書店から、各種ガイドブックはなごや高次脳機能障害支援センター窓口またはホームページからダウンロードいただけます。

高次脳機能障害のある方がより暮らしやすい社会の実現のため、高次脳機能障害支援に尽力してまいります。もしお困りごとや気になる点がございましたら、お気軽になごや高次脳機能障害支援センターへご相談ください。



▶ 高次脳機能障害のある人に“伝わる説明”便利帖

▶ 高次脳機能障害と自動車運転ガイドブック



▶ 失語症のある方の支援のためのコミュニケーションガイド



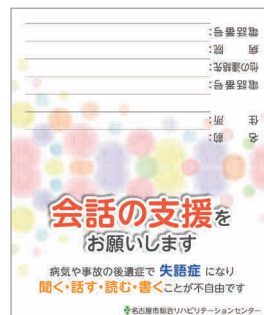
▶ 高次脳機能障害児の就学支援



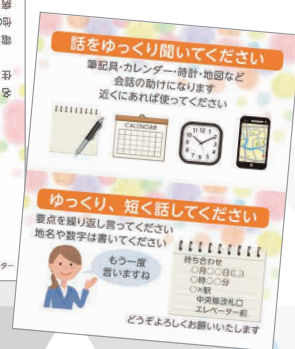
ガイドブック等の  
ホームページアドレス

各種ガイドブックは  
こちらのホームページから  
ダウンロードいただけます

▶ <https://www.nagoya-rehab.or.jp/dysfunction/1002245/1002470.html>



▶ 失語症のある方のための会話支援カード



なごや高次脳機能障害支援センター  
(リハビリテーションセンター内)

電話番号 **052-835-3814** FAX **052-838-9105**

なごや福祉  
用具プラザ  
事業報告

# ウェルフェア2023

2023年5月25日(木)～27日(土)の3日間、名古屋国際見本市委員会と(公財)名古屋産業振興公社、名古屋市総合リハビリテーション事業団が主催となり、ウェルフェア2023が開催されました。「ウェルフェア」は今年で24回目となる歴史ある展示会です。福祉・医療・健康に関するさまざまな製品・サービスを展示し、講演会や体験コーナーなどを見て、触れて、学ぶことができます。初日は小雨がぱらつき最終日は強い日差しのなか、吹上ホール(名古屋市中小企業振興会館)には、大勢の方にご来場いただきました。



名古屋市総合リハビリテーション事業団では、なごや福祉用具プラザと名古屋市障害者スポーツセンターがブースを出展しました。

なごや福祉用具プラザ主催のイベントでは介護ロボット企画展が開催され、セミナーとして企画した「介護ロボット導入・活用セミナー」「排せつケアセミナー」は、専門職を中心に多くの参加者が熱心に学んでいました。

## 介護ロボット企画展



## 介護ロボット導入・活用セミナー



## 排せつケアセミナー



# weifare 福祉・医療・健康の総合展 ウェルフェア2023



今回、なごや福祉用具プラザブース内では「ミニセミナー」ブースを設け「生活に役立つ」福祉用具を紹介しました。ここでは、なごや福祉用具プラザにゆかりのある専門性の高い講師のほか、失語症当事者（ICTボランティア）と言語聴覚士、なごや福祉用具プラザ入職3年未満の新職員も担当し、準備～予行演習に励み緊張のなか無事に3日間を終えることができました。

名古屋市障害者スポーツセンターのブースでは、パラスポーツの紹介や競技用車いすの乗車体験、パラリンピック正式種目であるボッチャ体験を実施しました。多くの方に体験をしていただき、会場内も盛り上がりしていました。

なごや福祉用具プラザ



ミニセミナー



ICTボランティア  
パソコン・スマホ相談コーナー



ICTボランティア

お出かけ用具紹介



名古屋市障害者スポーツセンター



パラスポーツ体験ボッチャ

競技用車いす乗車体験



2023年7月18日(火)に障害者支援施設見学会・事例報告会を開催しました。今回は患者さま・利用者さまのよりよい社会復帰に向けて、地域の医療機関、専門職の皆さまと連携を深めていくことを目的に実施しました。

昨年度までは新型コロナウイルス感染症の影響もあり集合形式での見学会を控えていましたが、今年度に入り、新型コロナウイルス感染症が落ち着いてきたため無事に集合形式で開催することができました。久しぶりの集合形式の見学会ということもあってか、29名と多くの方にご参加いただくことができました。



## 障害者支援施設見学会・事例報告会

見学会では、生活支援課と就労支援課が、どのような設備や体制で訓練を提供しているかなどの説明を行いつつ、実際の訓練場面も見学していただきました。見学の後は大研修室にて事例報告会を行い、生活支援課、就労支援課が実際に支援を行ったケースを通して、どのような流れで支援を行っているか説明を行いました。

今回の見学会・事例報告会後のアンケートでは「実際の部門見学や事例を聞くことで流れや支援のイメージを持つことができました」や「実際の訓練の様子を見て事例を聞くことができ、イメージがわかりやすかったです」などご好評をいただくことができました。



今年度は、集合形式による事例報告会や事業説明会、見学会を数回開催するほか、オンラインでの事業説明会の開催も予定しています。集合形式、オンライン形式どちらの方法でも開催することで、さらに多くの関係機関の皆さまに名古屋市総合リハビリテーションセンターの支援体制や支援の流れを知っていただき、連携が深められるように努めていきたいです。



## りはみんサロン報告

2023年  
6月

### あなたは大丈夫!? ロコモティブシンドローム

2023年6月20日(火)に健康講座「あなたは大丈夫!? ロコモティブシンドローム」を開催しました。

まずは、ご自身のロコモ度を把握してもらうために、3種類のロコモ度テスト(下肢筋力の判定、歩幅の判定、身体状態&生活状況の判定)を実施しました。

テスト後の講話では、ロコモ度テストや食事を中心としたロコモ対策についてお話ししました。ご自身のロコモ度を把握してからの講話ということもあり、資料にメモをとりながら受講するなど、とても熱心に参加されていました。



ロコモ度テスト

体操



食品サンプル

最後に下肢筋力強化のための軽い体操と、食事の演習や食習慣のクイズを行いました。参加者のほとんどが女性ということもあり、食品サンプルを使った演習も盛り上がり、ご自身の食卓に取り入れることを前提にした具体的な質問が相次ぎました。主催者側としてはとても熱心に参加していただき、嬉しい限りです。個人的に印象的だったのは、休憩時間に参加者と職員、参加者同士が小グループになり、和やかに全員が会話を楽しんでいる様子で「まさに居場所サロン!」という雰囲気でした。

2023年  
7月

### フレイル ～健康寿命を延ばすために知っておこう!～



講義

2023年7月4日(火)に、りはみんサロン「フレイル ～健康寿命を延ばすために知っておこう!～」を開催しました。フレイルについて講義や評価、予防するための運動などを実施しました。

みなさん、フレイルという言葉聞いたことがあるでしょうか? フレイルの定義は「ストレスに対する脆弱性が亢進した状態」といわれており、要介護状態などの転帰に陥りやすい状態です。

フレイルの予防策は「口の手入れ」「栄養」「運動」「生活習慣」で、今回は特に「運動」を自宅で行えるストレッチや運動を中心に実施しました。簡単にできそうな運動でも姿勢を正して行うことで「これでも結構疲れるね」などと感想をいただき、疲れが生じることを体験していただきました。

終了後のアンケートでは、今回の企画について「とても良かった」「まあ良かった」と回答の方が全員で、満足度も高かったと感じました。日々の生活の中に運動を取り入れながら生活することが大事だと再確認しました。



フレイル評価

私たちと一緒に  
働きませんか

# 事業団職員 大募集



随時  
募集中  
です!

職場見学  
大歓迎

現在募集中



正規職員

事務・社会福祉職を募集中です。

嘱託職員

嘱託（パート）職員を募集中です。

下記二次元コードで  
募集案内をご覧ください。

お問い合わせ先

社会福祉法人名古屋市総合リハビリテーション事業団

総務部総務課 採用担当

〒467-8622 名古屋市瑞穂区弥富町字密柑山1番地の2

電話番号 052-835-3811

最新の募集情報、待遇等の詳細は事業団ウェブサイトをご参照ください。

正規職員募集  
についてはこちら



嘱託職員募集  
についてはこちら



事業団ウェブサイト

<https://www.nagoya-rehab.or.jp>

事業団公式HP▶



事業団公式Twitter

名古屋市総合リハビリテーション事業団@公式

➔ @nagoya\_rehab

## 事業所案内

- ・名古屋市総合リハビリテーションセンター
  - ・福祉スポーツセンター
  - ・障害者就労支援センター めいりは
  - ・なごや高次脳機能障害支援センター
- 〒467-8622

名古屋市瑞穂区弥富町字密柑山1番地の2

電話：052-835-3811 FAX：052-835-3745

### 名古屋市障害者スポーツセンター

〒465-0055

名古屋市名東区勢子坊二丁目1501番地

電話：052-703-6633 FAX：052-704-8370

### なごや福祉用具プラザ

〒466-0015

名古屋市昭和区御器所通三丁目12-1

御器所ステーションビル3F

電話：052-851-0051 FAX：052-851-0056

- ・瑞穂区障害者基幹相談支援センター
- ・地域活動支援センター つきみがおか

〒467-0035 名古屋市瑞穂区弥富町月見ヶ岡5

NTT西日本八事ビル1階

電話：052-835-3848 FAX：052-835-3743